

久保田絢子 **拓画展2**
KUBOTA AYAKO TAKUGA EXHIBITION 2

和紙と自然、東へ西へ

12月 8日 (火) - 13日 (日)

10:00~18:00 (12/13は17:00まで)

かつしかシンフォニーヒルズ「ギャラリー1」

特別企画：『拓画体験講座』開講

12月12日(土) ① 10:00/② 14:00

※事前申込制 (裏面参照)



主催：久保田絢子
共催：葛飾区文化施設指定管理者
後援：葛飾区、葛飾区教育委員会
お問い合わせ：03-3694-9787

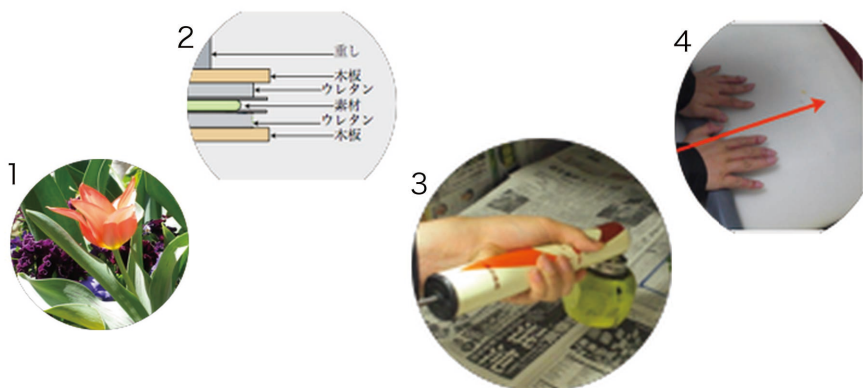
拓画とは、実際の植物を版にした版画と絵画を合わせた世界に一つの芸術のことです。

植物に拓画用墨汁を噴霧し、ローラーをかけて和紙などに摺りとったものの上から彩色を施します。

2015年末に初めて同会場で開催した拓画展につづき、今回は越前や新潟、東秩父、出雲、土佐など、紙と自然を求めて訪れた各地で採集、製作したものを中心に、複数の方の作品を展示いたします。拓画と和紙のさらなる魅力をご紹介したいと思います。

拓画の制作方法

- 1：採集、構図 …… 花材を採取し、摺りとる構図を決める。
- 2：展圧 …… 構図に合わせて花材を圧す。
- 3：噴霧 …… 展圧した花材に拓画用墨汁を噴霧する。
- 4：転写（ローラー掛け） …… 墨汁のついた花材に和紙を乗せ、ローラーをかけて摺りとる。
- 5：彩色 …… 転写して摺り上がった墨絵の状態のものに透明水彩絵具で彩色する。
- 6：捺印 …… 作品の隅に雅印などを捺して完成。

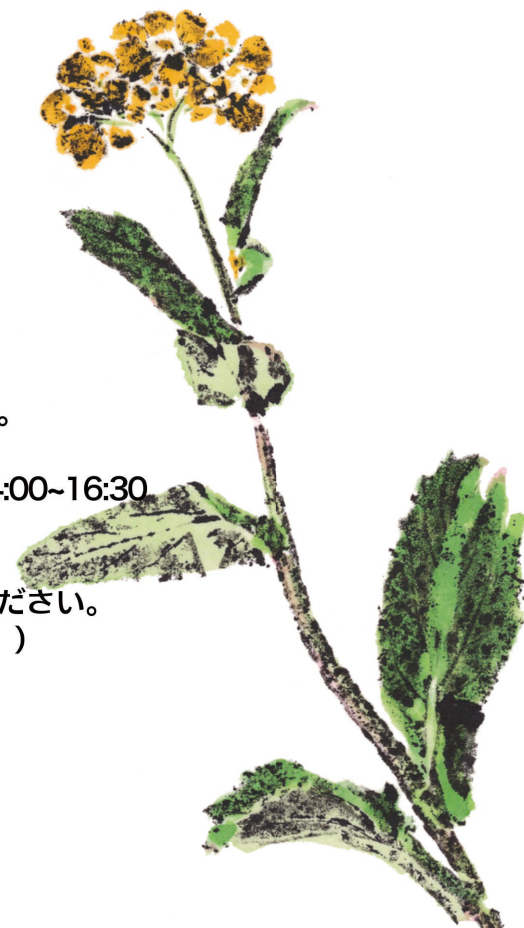


久保田絢子拓画展特別企画 『拓画体験講座』

季節の植物をはがきサイズの手漉き和紙に摺ります。
どなたにでも楽しんでいただけますので、ぜひご参加ください。

- 日時：12月12日（土）①午前の部 10:00~12:30 / ②午後の部 14:00~16:30
会場：かつしかシンフォニーヒルズ別館4階 「アトリエ」
参加費：¥1,500円 / お一人様 ＊教材費
定員：各回共20名 ※小学2年生以下は保護者と一緒にお申込みください。
持ち物：エプロン（念のため、多少汚れてもよい服装でご参加下さい。）

申込方法：電話またはインターネットで受付（＊定員に達し次第締切）
ご予約：03-5670-2233 <http://www.k-mil.gr.jp>
お問い合わせ：03-5670-2233 bunka@k-mil.gr.jp



久保田絢子プロフィール

1980年 東京都葛飾区に生まれる。
2000年 建築学科在学中に拓画を習い始める。
2003年春 建築や都市計画を学ぶため単身ドイツに渡り、都市・美術などの見聞を広める。
2004年末 帰国後、拓画家である伯母「久保田南女」に本格的に師事。
2012年 拓画、拓画印刷を制作、紹介、販売するためにOsterstr.18を立ち上げる。
現在は拓画を制作する傍ら、イベントや学校、カルチャーセンターなどでの拓画を紹介している。
ホームページ <http://www.osterstr18.com>